

【1. 目的】

本学は、「市民の大学、地域のための大学、世界とともに歩む大学」を基本理念とし、北近畿地域をフィールドとする地域協働型教育研究を通じて、地域課題の解決に主体的に取り組む人材の育成を目指しています。その実現のためには教育の充実に加え、学生が主体となる課外活動を通じた地域貢献も重要であると考えています。本助成金では、学生が主体的に取り組む活動のうち、地域の活性化に寄与し、成果が期待できる事業に対して活動費を助成します。

なお、募集する事業は、以下のいずれかに該当し、一定の成果が見込まれるものとしします。

- ① 本学での学びを展開する取組み
- ② 地域における活動、地域住民・行政機関等との協働による取組み
- ③ 事業化を意識した取組み

【2. 応募要件】

対 象： 福知山公立大学の学生(大学院生含む)で構成される 2 名以上のグループ
(代表者および会計担当者を置くこと)

内 容： 助成の目的に合致する取組みであること(既存事業の応募も可)

応募の重複： 複数の事業への参加は可能。ただし、代表者を務めることができるのは 1 人につき 1 事業までとします。

【3. 助成額】

- ・ 1 事業あたり最大 20 万円程度(助成率 10/10)
- ・ 採択件数の上限は設けませんが、応募状況により助成額が満額とならない場合があります。
- ・ 申請額より減額して採択する場合があります。

【4. 助成金の請求】

- 請求開始： 助成決定日以降
- 請求締切： 2027 年 2 月 5 日(金)(予定)

※継続枠(前年度採択事業)で申請した場合に限り、4 月 1 日からの支出を助成対象とします。

※不採択となった場合、遡及分の補償は行いません。

※やむを得ない事情がある場合は延長を認めることがありますが、上記日までの申請分のみ支払いを保証します。

■助成対象経費

区分	内容
消耗品費	事務用品、イベント材料費 等
備品購入費	電子機器、舞台装置 等 ※大学所有扱いとなりますので、【様式 8】備品貸出申請書をご提出ください。
旅費	交通費、講師招聘に伴う交通費 等 ※【様式 7】旅行・イベント報告書を併せてご提出ください。 ※レンタカー利用におけるガソリン代は、レンタカー代に含める形で領収書発行をご依頼ください。 ※タクシー利用は、他の交通手段がない場合に限り可とします。
委託費	専門的作業の外部委託費
報償費	外部講師謝金 等
使用料・賃借料	会場費、機材レンタル、システム利用料 等 ※【様式 7】旅行・イベント報告書を併せてご提出ください
その他	印刷費、書籍費、通信費、保険料 等

※10万円以上の物品は助成対象外となります。

※支払金額が大きい場合、詳細を事務局で確認させていただくことがあります。

※書類不備により支出できない場合がありますのでご注意ください。

【5. 会計処理】

基本的な手続きは以下のとおりです。

- ① 経費の支出(必ず領収書を取得)
 - ※宛名:「〇〇〇〇〇〇(申請事業名)+氏名」
 - ※宛名記載不可の場合は空欄でも可
- ② 【様式 6】STL 助成金請求書の作成
- ③ 必要書類(領収書等)を添えて提出

【6. 説明会について】

助成金に関する説明会を実施します(参加推奨)。

- ・ 実施日: 2026年4月21日(火)12:10～
- ・ 場 所: 3号館 3101 大学連携室

【7. 応募方法】

■ 提出書類:

- ・ 【様式 1】STL 助成金申請書
 - ・ 【様式 2】事業計画書
 - ・ 【様式 3】収支予算書
 - ・ 【様式 4】名簿
 - ・ 【様式 5】ビエラ福知山プロジェクト提案書
- ※ PDF 形式でメール提出

■ 提出先: kita-re@fukuchiyama.ac.jp

- ・ ※結果は代表者へメール通知いたします

■ 書類作成時の注意事項:

- ・ 大学施設の利用希望がある場合は、申請時に必ず記載してください。
- ・ 申請事業で購入した物品は各団体で管理してください(大学での保管不可)。
- ・ 1万円以上の物品は大学所有扱いとなる場合があります。
- ・ 年度により助成対象外となる物品が変更となる場合があります

■ 応募期間:

- ・ 継続枠 2026年3月25日(水)~4月8日(水)17:00
- ・ ※以降は一般枠として受付
- ・ 新規枠 2026年3月25日(水)~5月7日(木)17:00

【8. 選考スケジュール】

分類	内容	時期
継続枠	書類審査	-
	採否通知	4月中旬予定
新規枠	書類審査	審査結果は5月初旬通知
	プレゼン審査	5月中旬実施
	採否通知	5月下旬予定

■ 新規枠プレゼン審査の観点

- ・ 主体性(メンバー全員の関与)
- ・ 目的・内容の明確性と具体性
- ・ 実現可能な計画・体制
- ・ 適正な予算計画

【9. 採択後の活動および成果報告】

- ・ 採択後の連絡は、Slack ワークスペース「北近畿コラボスペース※¹」を通じて行います。
- ・ 採択後は、申請内容に基づき活動を実施してください。

- ・ STL 定例会を毎月昼頃に開催予定です。大学に寄せられた連携相談の紹介や、ビエラ福知山プロジェクト※²におけるイベント開催スケジュール等について協議いたしますので、ご出席ください。
- ・ 活動終了後は、3月に開催予定の成果報告会にて発表していただきます。
※¹北近畿コラボスペースとは：福知山公立大学が運営する、北近畿地域の企業・大学・自治体(産学公)がオンライン上(Slack)で連携・交流するための組織・プラットフォームです。
※²ビエラ福知山プロジェクトとは：2026年4月よりビエラ福知山がリニューアル予定です。本学では、同施設のフリースペースを活用し、さまざまなイベントの開催を予定しています。

【10. 進捗確認および助成額の調整】

10～12月頃に進捗状況の確認を行います。

その内容に応じて助成額の再配分を行う場合があります。

【11. 地域との交流機会について】

「北近畿コラボスペース」にて、地域・企業・行政との交流機会を提供しています。

活動発表やネットワーキングの場として、ぜひご参加ください。

■ 今後の予定

- ・ 全体集会
- ・ 日 時： 2026年5月30日(土)16:00～18:00(予定)
- ・ 会 場： 本学学生食堂 PILLAR Dining
- ・ 内容(昨年度例)：
 - ユニット・STLのフラッシュリレー
 - ◇ STL助成金2024採択団体の活動報告
 - ◇ 本学教員によるユニット紹介
 - コラボスペース参加団体・企業の活動紹介 他